

大規模広告物景観形成チェックリスト

太線内の届出者記入欄に記入し、基準を□チェックしてください。

申請者記入欄	確認	秋田市記入欄
建設予定地の周辺状況（道路形態、景観資源、広告物等の状況）を記入してください。		
記入例①		
〇〇通りに面しており、周辺はビルが建ち並び、屋外広告塔や袖看板などが多く見られる。		
記入例②		
主要地方道秋田〇〇線に面しており、付近には〇〇病院、〇〇秋田支店などがあり、交通量の多い地域である。		
建設予定地の周辺状況を受け、設置する広告物について、どのような工夫をしたか記入してください。		
記入例①		
視認性を確保しつつ、地域の景観を害さないようなデザインとなるように配慮している。		
記入例②		
周辺の景観に配慮し、色彩、配置等のバランスに注意して作成した。		
景観形成基準		
1. 掲出位置		
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物とバランスをとる。		
<input checked="" type="checkbox"/> わかりやすい位置に掲出する。		
<input checked="" type="checkbox"/> 建物や並木の高さを乱さないようにする。		
2. 数量・面積		
<input checked="" type="checkbox"/> 掲出する情報・内容を整理・集約（集合化）して少なくする。		
<input checked="" type="checkbox"/> 建物とのバランスに配慮する。		
<input checked="" type="checkbox"/> 印象に残る効果的なものになるよう表現を工夫し、必要最小限の大きさにする。		

<p>3. 形態・意匠</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 建築物や施設のイメージ・性格等に合うものにする。</p>		
<p>4. 色彩・素材</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 周辺と調和する地色とする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 周辺の色彩と調和する色相・彩度・明度とする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 汚れが目立たないような耐久性、耐候性等のある材料を使用する。</p>		
<p>5. 表現方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> シンプルですっきりしたものにする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> デザイン・字体・絵・写真等は質の高いものにする。</p> <p><input type="checkbox"/> 商店街等は、通り沿いの統一したデザインを検討し、まちなみのイメージアップに貢献させる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 電飾等は、地域の特性に応じたものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 簡潔でわかりやすい内容にする。</p> <p><input type="checkbox"/> 商業地では、広告物がにぎわい、活気、楽しさを演出する要素になるようにする。</p>		